

内服滴剤の入力について

内服薬の総量を記載し、処方箋に「日分」を印字したくない場合は、マスター保守にて設定を行います。
設定は薬剤マスターごとに行ってください。

1. 設定方法

例)マスター登録済みのラキソベロン内用液 0.75%に設定する場合

- ① レセコンのメインメニュー> **マスター保守** をクリックします。
- ② 行為区分選択から **内服薬** をクリックします。
- ③ **F6 検索** をクリックし、検索キーに「ラキソベロン」と入力します。
- ④ **Enter** を押すと検索結果が表示されます。「ラキソベロン内用液 0.75%」をダブルクリックします。
- ⑤ ラキソベロン内用液 0.75%の登録内容が表示されます。画面右側にある「内服滴剤」をクリックし、チェックを入れます。

位置番号	17	ヨミガナ	ラキソベロン内用液 0. 75 %	診療行為コード	620491401	背反処理適用除外	<input type="checkbox"/>
正式名称	ラキソベロン内用液 0. 75 %	パレット表示名	ラキソベロン内用液 0.7	単位	m L	実日数をカウントする	<input type="checkbox"/>
パレット表示名	(パレットに表示される文字数は半角20文字まで)	点数・薬価	14.50000 (部位の場合 1か2倍率を設定)	薬価基準コード	235900551240	静採算定区分	<input checked="" type="checkbox"/> 0
麻毒区分	後発品	材料・商品名	帝人ファーマ	分を超える場合	分を増すごとに	入力日を印字する	<input type="checkbox"/>
薬効コード	2359	向精神薬コード	0	数量上限	月上限	一般名印刷指定	<input type="checkbox"/>
区分コード		一般名称	ピコスルファートN a 経口液 0. 75 %	経過措置処理済	<input type="checkbox"/>		
						内服滴剤	<input checked="" type="checkbox"/>
						用法マスター区分	<input type="checkbox"/> 0
						起床時	<input type="checkbox"/> 朝

- ⑥ **F5 登録** をクリックします。

- ⑦ ほかの薬剤マスターにも設定する場合は、③～⑥の手順で登録を行ってください。

2. 診療行為入力

内服滴剤にチェックを入れた薬剤マスターを入力する場合は、1剤1銘柄で回数を「1」として入力します。

例)ラキソベロン内用液 0.75% 10mLを処方する。

<電子カルテ>

内服薬(外)	▲ラキソベロン内用液 0. 75 %	10 mL	1 日分
1回 10～15滴 滴下			

<レセコン>

診療内容	数量	単位	点数	回数
再診料	1			
時間外対応加算 3	1			
明細書発行体制等加算	1		79 ×	1
外来管理加算	1		52 ×	1
ラキソベロン内用液 0. 75 %	10	m L		
1回 10～15滴 滴下	1		14 ×	1

<処方箋印刷イメージ>

処	内服 滴剤 ×	患者 名前 [患者名前について] 患者上の必要な情報をもたらすため、診療行為(フェアリック医薬品)へ変更に替りえがあると判断した場合には、 主に、患者の希望を踏まえ、先端器具を処方した場合は、「患者希望」欄に「レ」又は「ス」を記載すること。 1) ラキソベロン内用液 0.75% 1回 10～15滴 滴下	10mL
以下余白			